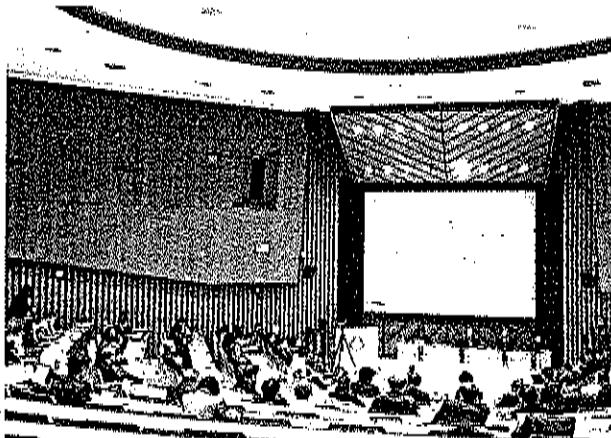


学術會議

政府が今度ばかり日本統治権機関の改選を怠っていません。米術院議は同会議の独立性を尊重していかねばなりません。強い用意を怠めてはなりません。米術院議はしたくたる組織で何をつくらうのか。政府が専門の向が西屋などはどういうこと。

平和と人類のため
学术会議は1949年、

平和と人類のため
本学会は、明治三十一年、日本
の科学者を代表する機関として
カナダ（一）として認定。第一、人種の
回遊論で、「これまでわが國の
歴史書からちぎり切つた問題」
について、反対して、今後は、
科学者が世界に於て「平和的
の基礎をもつて、國際的
の問題をもつて、國際的
下に、わが國の平和的復興と
人種の種族増殖のために貢献
せよ」とを號す。とする聲明

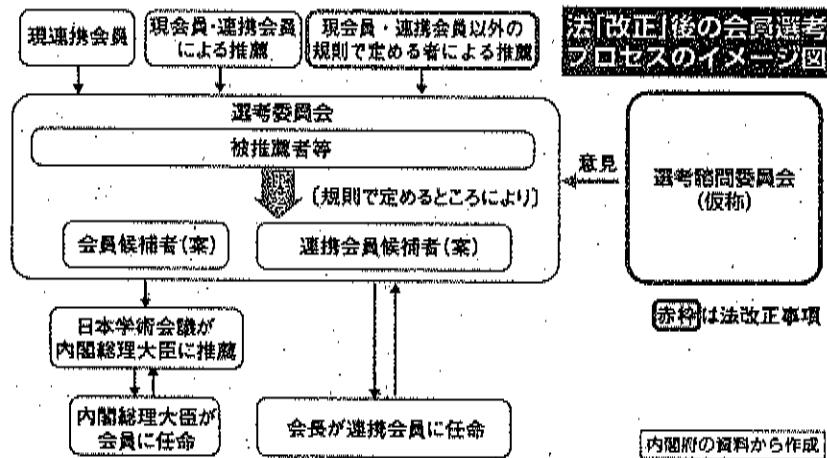


政府方針への対応を発表する日本学術会議様会=2022年12月21日、東京都港区

全分野の代表が科学的助言

■日本学会議の組織
会員：定員210人
任期：6年（1期＝3年ごとに半数を改選、再任不可、定年70歳）
連携会員：約2000人（任期6年。各委員会・分科会などの委員として会員と連携して活動）

協力学術
研究団体：約2100



会員選考の政府方針は独立性侵害

思想統制狙ったものか

半赤界の窓口の役割を果たして、この問題にも率先して取り組み、国立大学法人化など政府が検討したことにならぬ問題について検討も実験も行なってきた。やがて、やがてした議論の場が失われることにならぬ。半赤界が本部の半赤院でなくなりながら、國立として國體にそぐわぬ問題を扱ふべきかといふだまことに。